

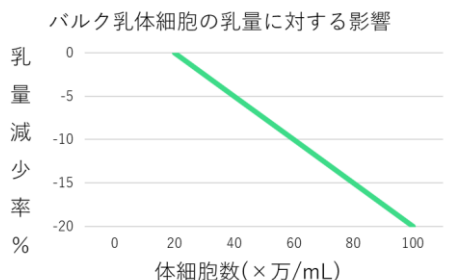


令和4年9月21日

潜在性乳房炎はありませんか？

～知らないうちに乳量を落としているかも・・・～

- ✓体細胞数が増えても症状が出ず、正常な牛と見分けがつかない場合を、**潜在性乳房炎**と呼びます。そのままにしていると**乳量減少**の原因になります。
- ✓バルク乳の体細胞数が高い場合は、潜在性乳房炎を疑って**個体乳の細菌検査**をしてみましょう。

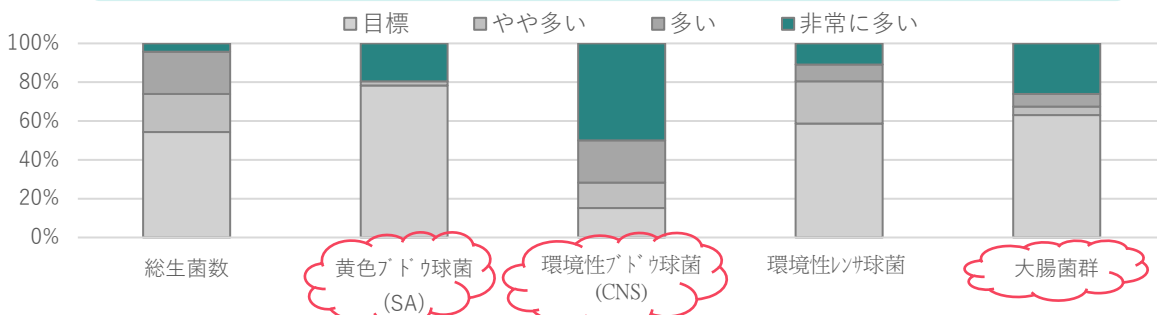


体細胞数20万から10万増加するごとに2.5%減少

- **乳質改善**のご相談は、家保までご相談ください。
- 搾乳立会などを通じて、**乳質向上**のお手伝いをします。



佐久家保 バルク乳検査結果 (令和4年度前期)



- ✓ SAは治りにくく、牛群全体に広がり体細胞数を増加させます。
- ✓ CNSや大腸菌群が「非常に多い」を示す農場が多くみられました。これらの菌は、乳房炎の原因菌として、または不適切な乳頭清拭等によって生乳に混入します。
- ✓ 搾乳衛生の向上は、牛への愛情表現です。快適な搾乳が乳房炎の予防につながります。

令和4年度後期のバルク乳検査は11月を予定しています。
坂戸に代わり、大津が担当します。ご協力よろしく申し上げます。